



令和4年9月活動報告



11/9(水)～11(金)に開催される秋ふく祭に向けて、9月に入ってから少しずつ準備を進めています。メンバーミーティングでお知らせしスタッフもメンバーさんにお声掛けしながら、個人で作品を出展してくださる方を募っています。普段から趣味でプラモデル作りや塗り絵をされていて、その作品を出展してもいいと言っている方もいます。メンバーさんが普段どのような作品を作っているのか拝見できることが、今からとても楽しみです。また出展に向けてセンターで新たに作品を制作しようという方もいます。今回は陶芸をやりたいという方がいて、仲間を募り粘土と一緒に作ろうという話が出ています。参加される方は皆さまそれぞれ何を作りたいか完成図を描いてくださっているので、是非実現したいと考えています。

一方、事業所作品は、絵が得意で日頃からセンターで絵を描き塗り絵をされている方が、今回率先してデザインを考えてくださりました。とても素敵なデザインで、斬新なものになっていると思います。これから様々な方法で色を付けていきます。前回同様少しでも多くのメンバーさんに関わっていただいて、一つの作品を作り上げていけたらいいなと考えています。



16日(金)、センターの簡単調理にて冷たい「白玉ぜんざい」作りを行いました。

9月は丁度十五夜もあることなどから、簡単調理で作りたいメニュー決めの段階でお団子を作りたいとの希望が聞かれていました。「みたらし団子」「お月見団子」「白玉だんご」等の意見が出ましたが、その中から男性のメンバーさんの希望もあり、冷たい「白玉ぜんざい」に決めました。

当日は参加を希望されていた方が来られなくなったり、参加しようかどうか最後まで迷っていた方もいたり、普段より少し買い出しの時間が遅れてしまいました。しかし、調理に入ると市販の小豆缶を使用して煮た小豆ではありましたが、小豆を炊いている様ないい匂いが漂い、また、白玉だんごを捏ねる工程が面白いなど中々個人では行うことが出来ない和菓子作りを体験する事が出来ました。

白玉を茹でる工程では茹で上がっていく白玉だんごがだんだん膨らんで、とても大きな白玉が出来上がりメンバーの方もとてもビックリされていました。

出来上がった「白玉ぜんざい」の他にもきな粉をかけていただきましたが、白玉だんごの軟らかさとつるんとした舌触りもまずまずあり美味しくいただく事が出来ました。



24日(土)、伊東市観光会館にて「ふれあい広場」という地域の福祉祭りに参加する予定でしたが、台風の影響で中止になってしまいました。普段は伊東や熱海の様々な福祉事業所が出展し、出店やバザー、自主製品の販売などを行っています。近年は感染症拡大を考慮し開催できずにいました。今年は開催する方向で準備を進めていましたが、今回は台風のため当日に開催中止の判断となりました。中止となったことは残念ですが、メンバーさんにはセンター紹介用のポスター作りを手伝って頂きました。皆さんのアイデアのおかげで、センターで行っている活動やセンターの魅力が伝わる素敵なポスターに仕上がったと思います。メンバーさんに手伝って頂いたポスターは来年参加した時に使用できればと思います。皆さんご協力頂きありがとうございます。また来年開催できることを楽しみにしています。